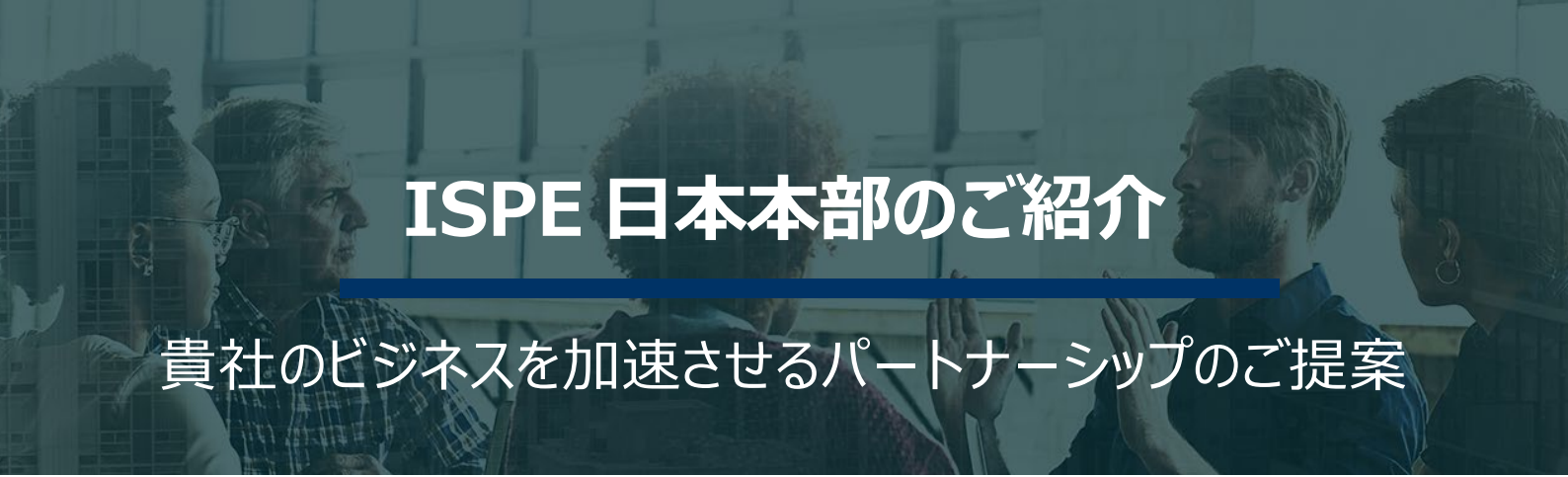




ISPE 日本本部のご紹介

貴社のビジネスを加速させるパートナーシップのご提案

はじめに：

ISPE-製薬・バイオ医薬品業界を牽引するグローバルネットワーク

ISPE (International Society for Pharmaceutical Engineering) は、科学と規制の知見を集集し、世界中の患者様のために高品質な医薬品を安定的かつ効率的に供給することを目指す、製薬技術者のためのグローバルな非営利団体です。1980 年の設立以来、世界 120 カ国以上、約 24,000 名の会員を擁するコミュニティへと成長しました。

ISPE は、製薬・バイオ医薬品業界の専門家が知識を共有し、実践的なソリューションを共に創造するための「中立的なプラットフォーム」を提供します。その活動は、以下のビジョンとミッションに基づいています。

ビジョン：

製薬科学と製造におけるグローバルな知識共有の触媒となる。

ミッション：

グローバルな製薬業界のコミュニティを繋ぎ、科学的、技術的、規制上の進歩を推進するための知識を提供する。

[ISPE 国際本部ウェブサイトより引用]

このグローバルなネットワークの一員として、ISPE 日本本部は日本の製薬業界の発展に貢献しています。

ISPE 日本本部のご紹介

貴社のビジネスを加速させるパートナーシップのご提案

ISPE 日本本部について： 日本の製薬業界と共に歩む

ISPE 日本本部は、日本の製薬業界のさらなる発展と国際競争力の強化に貢献するため、2004 年に設立されました。以来、私たちは産・官・学の専門家を繋ぐハブとして、日本の医薬品製造と品質保証のレベル向上を牽引するユニークな役割を担っています。

私たちの活動は、規制当局、製薬企業、エンジニアリング企業、サプライヤー、アカデミアなど、多様な背景を持つ専門家が集い、オープンに議論できる中立的な場を提供することにあります。

【主な活動内容】

- **年次大会:** 国内外から数百名の専門家が集結し、最新の規制動向、技術革新、事例研究が発表される、年に一度の最大級のイベントです。
- **各種セミナー・ウェビナー:** デジタルトランスフォーメーション(DX)、無菌製剤、経口固形製剤など、業界が直面するタイムリーな課題について、深く掘り下げる機会を提供します。
- **部会活動 (COP - Community of Practice):** 特定の専門分野（例：GAMP®、無菌、施設エンジニアリング等）において、課題解決やベストプラクティスの共有、技術文書の作成などを目的とした、実践的なコミュニティ活動です。
- **トレーニング:** 国内外の第一人者を講師に迎え、実践的な知識とスキルを習得できる質の高いトレーニングコースを開催しています。
- **GPG/ベースラインガイド®日本語版発行:** ISPE が発行する世界標準の技術文書を翻訳・発行し、国内の技術レベルの向上とグローバルスタンダードへの準拠を支援しています。

これらの活動を通じて、ISPE 日本本部は、日本の製薬業界が直面する課題に対する具体的な解決策を提示し、未来に向けたイノベーションを促進する重要な貢献を果たしています。

ISPE 日本本部のご紹介

貴社のビジネスを加速させるパートナーシップのご提案

【ご提案】法人会員・スポンサーとしての参画メリット： 貴社の成長戦略を強力にサポート

「新規顧客を開拓したいが、意思決定者に直接アプローチできない」「自社製品の技術的優位性を、業界の専門家に深く理解してもらいたい」「社員の専門スキルを向上させ、組織全体の技術力を底上げしたい」—このような課題をお持ちではないでしょうか。

ISPE 日本本部とのパートナーシップは、これらの経営課題を解決し、貴社の持続的な成長を実現するための、他に類を見ない戦略的投資です。単なる広告宣伝の枠を超えた、具体的な価値をご提供します。

法人会員として得られる戦略的メリット

法人会員制度は、貴社の「人材」と「情報」という重要な経営資源を最大化する戦略的ツールです。

1. 組織的な人材育成と技術力の底上げ

- 法人会員 1 口で複数名（例：国際会員 2 名登録、さらに 3 名が会員価格でイベント参加可能）が活動に参加できます。品質保証、製造、エンジニアリングなど複数部署から参加することで、社内横断的な知見の共有と連携強化が図れます。
- COP（部会）活動では、自社の技術課題をテーマに、他社の専門家と議論し、具体的な解決策のヒントを得ることができます。これは、座学では得られない極めて実践的な人材育成の機会です。

2. 他では得られない質の高い情報とビジネス人脈の構築

- 年次大会やセミナー後の交流会は、厚生労働省や PMDA といった規制当局の担当官、国内外の製薬企業の工場長・品質保証部長クラスのキーパーソンと直接対話できる貴重な場です。
- 規制当局の考え方を早期に把握し、査察対応や申請戦略に活かす。将来の共同開発に繋がるパートナーシップを構築する。ISPE という中立的なプラットフォームだからこそ、信頼に基づいた強固なビジネスネットワークが生まれます。

3. 企業ブランドと信頼性の向上

- ISPE の法人会員であることは、貴社が業界の最新動向を常に追求し、技術力と品質向上に真摯に取り組んでいることの証です。これは、顧客やパートナー企業に対する「信頼の証」となり、貴社のブランド価値を大きく高めます。

貴社のマーケティング目標を達成する スポンサーシップ&広告メニュー

貴社のマーケティング戦略（リード獲得、ブランディング、ソートリーダーシップ確立など）に合わせ、最適なプロモーション機会をご提案します。

【リード獲得と深い製品理解の促進に】

- **年次大会 ランチョンセミナー:** 昼食の時間を利用し、参加者の関心を独占できる環境で、貴社の最新技術やソリューションを深くアピールできます。アンケートを実施すれば、質の高い見込み顧客リスト（リード）の獲得に直結します。
- **テーブルトップ展示（法人会員限定）:** 製品デモや技術相談を通じて、課題意識の高い来場者と直接対話し、具体的な商談機会を創出します。オンラインでは伝えきれない製品の価値を体感してもらう絶好の機会です。

【圧倒的なブランド認知度向上に】

- **イベント協賛（ネームストラップ、コンGRESバッグ等）:** イベント参加者全員が必ず手にするアイテムへのロゴ掲載は、2〜3 日間にわたり常に参加者の目に触れるため、極めて高いブランド刷り込み効果が期待できます。
- **公式ウェブサイト バナー広告:** 業界関係者が日々アクセスする公式サイトトップページ等に広告を掲載し、貴社のブランドを継続的に露出させます。

【専門性の高いターゲット層へのダイレクトリーチに】

- **メールマガジン広告:** 製薬企業の製造・品質・研究開発部門のマネージャー層や実務担当者など、数千名の購読者へ貴社の情報をダイレクトにお届けします。
- **プログラム・要旨集への広告掲載:** イベント後も参加者の手元に残り、繰り返し参照される資料への広告掲載は、長期的な訴求効果をもたらします。

ISPE 日本本部とのパートナーシップは、貴社が**業界をリードするイノベティブな企業である**というポジションを確立し、ビジネスを次のステージへと押し上げるための強力なエンジンとなります。

ISPE 日本本部のご紹介

貴社のビジネスを加速させるパートナーシップのご提案

お問い合わせ

ISPE の活動にご興味をお持ちいただけましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。

法人会員・スポンサーシップに関するお問い合わせ

貴社のニーズに合わせた最適なプランをご提案させていただきます。

ISPE 日本本部 事務局

Email: ispe-admi@ispe.gr.jp

電話番号: 03-3818-6737

ISPE 日本本部の活動詳細は、公式ウェブサイトをご覧ください。

URL: <https://www.ispe.gr.jp/ISPE/index.htm>